

# 1

# 広報 東峰

# TOHO

JAN/2015/Vol.124

E-mail : kikaku@vill.toho.fukuoka.jp URL : <http://www1.vill.toho.fukuoka.jp>

●東峰 jr. 未来塾～手づくりのしめ縄～



### 目次

- 2p / 3p . . . . . 年頭のあいさつ
- 4p / 5p . . . . . ニュース&トピックス
- 6p / 11p . . . . . 村からのお知らせ
- 12p / 15p . . . . . 暮らし情報
- 16p / 19p . . . . . 公民館ひるば
- 20p / 21p . . . . . 保健師からのお知らせ、村の行事、在宅医表
- 22p . . . . . フォトギャラリー



福岡県東峰村

毎月 15 日発行



東峰村長 澁谷博昭



# 年頭のあいさつ

新年あけましておめでとうございます。  
村民の皆さまには、平成 27 年の清々しい新春

をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。昨年は皆さまから温かいご支援、ご協力をいただき、ありがとうございました。引き続きご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

昨年は、本村では幸い大災害は起きませんでした。広島市の土石流、木曾御嶽山の噴火などがあり、日頃からの災害に対する備えの必要性を改めて痛感しました。

政治・暮らしの面では、昨年 4 月から消費税率が 8 % に引き上げられました。5 月には日本創生会議の分科会において将来の消滅自治体が発表され、本村の名も挙げられたことに大いに危機感を持つと同時に、人口減対策は待たなしという事を改めて感じました。

文化・スポーツ面では、NHK 大河ドラマ「軍師官兵衛」の放映に併せ、東峰テレビからの情報発信を行い、マスコミで東峰村がたびたび取り上げられるなど、「観光立村東峰村」に向けた活性化が図れたと思っています。今後も機会をとらえて東峰村の PR を続けていきたいと考えています。

また、村民の方が全国規模で活躍された年でもありました。小石原焼窯元の福島善三氏が紫綬褒章を受章、全国高等学校弓道大会に高倉菜里奈さんが出場、ジュニアオリンピック陸上競技大会に東峰学園の片岡凜太郎君が会場されました。これらは小さい村にとっての快挙であり、誇りに思うものです。

11 月には、本村とも縁のある俳優高倉健さんの訃報に接することとなりました。衷心より冥福をお祈り申し上げます。

ユーロ円債につきましては、昨年 9 月、急激な円安の流れを受け、早期償還または売却により、元本全額と利息が本村口座に入金されました。また、住民訴訟につきましても、昨年 10 月に訴訟の取下げが確定し終了しております。なお、今年の住民懇談会で、経過報告を行いたいと思います。

今年は、安倍政権が掲げる地方創生に関連した、人口減少対策や地域の産業育成等の施策が期待されます。本村においても、地方版総合戦略を来年度中に作成し、本村の振興を図っていきたく考えております。これからも住民主役・行政と協働の持続可能な村づくりへの取り組みが益々大事になってくると思います。

また、長年の悲願であったライスセンター建設にあつては、今年は、建設を進める中で、可能ならば耕作受託まで担う運営母体の設立を精力的に進め、広く農林業の振興に寄与するものとしていきたいと思っています。

小石原川ダム関連事業についても、最大限地域振興に活用できるよう県や関係機関と協議を続けながら、推進していきたいと思っています。

今後も村がより輝いていくよう、村民の皆さまや議会とも対話・協調しながら、自立した美しい村の実現にむけて村政に取り組んでまいります。

最後に、新しい年が村民の皆様にとりまして、良い年となりますように心からお祈りいたしまして、新年のごあいさつとさせていただきます。



東峰村議会議長 大蔵久徳



新年明けましておめでとうございます。

村民の皆様におかれましては輝かしい平成 27 年の新春を健やかに迎えの事とお慶びを申し上げます。

年頭に当たり、東峰村議会を代表いたしまして新春のご挨拶を申し上げます。

村民の皆様には日頃より議会活動に対しご理解ご協力を頂きまして、誠にありがとうございます。

昨年のわが国は、アベノミクスによる経済政策での景気回復の兆しが見られましたものの、その恩恵は大企業、大都市に限られ、地方ではその景気回復をまだ実感することは出来ません。デフレからの脱却は果たしつつありますが消費税アップ、円安により消費は冷え込み、今回、消費税の増税を延期しましたが、まだまだ先行きに不安を感じるようです。

年末の衆議院選挙では景気回復を重要課題として掲げてあり、今後の国による景気回復策に大いに期待するところです。

東峰村の状況を見ますと、自主財源が乏しいため、国・県に依存する部分が多く、国の財政施策に大きく左右されます。少ない財源のなかで最大の効果をあげるためにも、更なる行財政改革に取り組んでまいります。

また、人口減少が急速に進んでおり少子高齢化が顕著です。国は地方創生を掲げていますが、その具体的内容は今のところ不明です。地方の再生は画一的ではなく多様性が求められており、農林業、商工業の振興を図り、存続できる村となるためには独自の施策が求められるところです。

そういった中、東峰学園の子供達のスポーツ面、文化面、それぞれの分野での活躍を耳にするのはうれしいものです。小さな村の明るい希望の一つであり、村の宝として見守っていきたく思います。

近年、気象環境の変化の影響で、全国各地で毎年のように豪雨災害等が発生しています。

東峰村に於いても県より土砂災害防止法による危険箇所の指定が行われ、多くの場所が警戒区域となっています。村民の命を守るため、議会としても防災のさらなる推進に努めてまいります。

さて、昨年 4 月に東峰村議会選挙が行われました。新たな体制の下、議員一人一人がその職責の重さを痛感し自己研鑽と資質向上につとめ、開かれた議会を目指しています。地域の皆様との絆を大切に、思いを受け止め、力を合わせてよりよい村づくりのために議会として力を注いでまいります。

最後に村民の皆様にとって、この一年が素晴らしい年であります事を心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

考えよう「相手の気持ち」、育てよう「思いやりの心」

## ■「人権週間」街頭啓発

12月1日(月)「人権週間」の一環として、街頭啓発を行



いました。澁谷村長をはじめ

とする東峰村人権教育推進協議会委員で、午前7時30分から宝珠山交差点、午前11時からは道の駅にて啓発物品を配布しました。

朝の出勤前で慌ただしい中、委員の呼びかけに笑顔で耳を傾けていただき、ありがとうございました。

12月4日～10日は人権週間でした

## ■人権教育講演会

12月4日(木)いずみ館多目的ホールにおいて、人権教育講演会を開催しました。

講師に、NPO法人子どもとメディア事務局長の黒田可奈子さんをお招きして、「スマホ時代の子どもたち 現状と対策 ～今、大人ができること～」と題して講演いただきました。

当日は、スマートフォンや通信ゲーム機をはじめとする様々なメディアが存在する今、子どもたちが、どのようなメディアとどのように関わり影響を受けているのかを具体的な事例を通じて学習しま



▲ 講師の黒田可奈子さん



▲ 真剣に聞き入る受講者

した。さらに、私たちの生活に欠かすことのできなくなったメディアについて、今、大人こそ何を学び、考え、子どもたちに伝えていかなければならないかを学ぶことができました。

東峰学園通信 寒さに負けず走りました

## ■持久走大会、マラソン・駅伝大会

12月18日(木)小学部は持久走大会、中学部はマラソン大会と駅伝大会が行われました。

前日の雪のため一日遅れて開催され、運動場～いぶき館前～村道のコースを走りました。

友達や先生、応援に駆け付けた保護者や地域の方の温かい声援を受け、子ども達は練習の成果を出そうと頑張っていました。また、中学部はマラソン大会の後、2チームで駅伝が行われました。最後まで力強く走っていました。(裏表紙に写真を掲載)



# おらが村の ニュース&トピックス

開催されました

## ■東峰村防災会議

12月18日(木)宝珠山基幹集落センターにおいて、防災会議が行われ、村長より8名の委員に任命書が交付されました。この防災会議は、地域防災計画の作成や村の防災に関する重要事項を審議いただくものです。今回は、災害対策基本法の改正や福岡県地域防災計画の見直しに合わせて、東峰村地域防災計画の改訂や村の災害警戒体制等について審議をいただきました。村の地域防災計画の改訂は、今後、福岡県の協議等を経て、今年3月末までに完了する予定です。

東峰村防災会議委員名簿

役職	氏名
東峰村 村長	澁谷 博昭
筑後川河川事務所 長	渡部 秀之
朝倉県土整備事務所 長	濱口 卓三
朝倉農林事務所 長	安河内 一虎
朝倉警察署 長	武田 忠信
東峰村 副村長	堺 裕之
東峰村 教育長	室井 昭博
東峰村 消防団 長	小野 政司
九州電力(株)甘木営業所 長	高松 雅彦

※敬称略



▲ 任命書の交付



▲ 会議の様子

東峰学園通信 受賞しました

## ■全国中学生人権作文コンテスト

法務省と全国人権擁護委員連合会では、昭和56年度から「全国中学生人権作文コンテスト」を実施しています。今年度は34回目を迎え、7,083校の中学校(特別支援学校を含む。)から、953,211名という過去最高の応募がありました。

全国中学生人権作文コンテスト福岡県大会で、東峰中学校の熊谷真由さん(2年)が奨励賞を受賞、和田凜さん(2年)が朝倉協議会部門で優秀賞を受賞しました。12月18日(木)には法務局より賞状の伝達式が行われ、表彰されました。

また、東峰中学校には感謝状が贈呈されました。

受賞おめでとうございます。



▲ 熊谷真由さん ▲ 和田凜さん



## 人の動き

東峰村(平成26年12月末現在)		前月比	あさくら地域(平成26年12月末現在)		前月比
人口	2,353	▲1	人口	88,099	▲61
男	1,074	0	男	41,634	▲20
女	1,279	▲1	女	46,465	▲41
世帯数	906	▲3	世帯数	32,287	▲13

今月の納税	●税目	
	村県民税 (4期)	
	国民健康保険税 (7期)	
	●納期限 2月 2日(月)	
	●口座振替日 1月26日(火)	

東峰村ごみ収集量(平成26年12月分)(kg)			
種別	当月分	前月分	増減
可燃ごみ	42,510	34,140	8,370
資源ごみ	4,810	6,060	▲1,250
粗大ごみ	3,040	730	2,310
合計	50,360	40,930	9,430